

# 公民館だより

大道理公民館

TEL88-1800

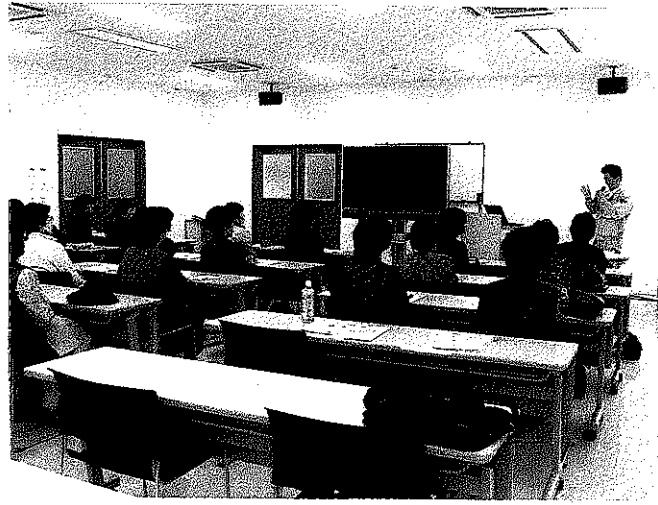
FAX88-1476

21年11月

## 「東部環境センター」

## 訪問

公民館婦人向け講座としてJ A女性部の評議員の皆さんを対象に「これからのゴミはどうなるの？」と題して光市岩田にある周南東部環境施設組合（光市、下松市協同運営）を訪問しました。



周南市の徳山地域から出るゴミの量は、平成十九年度で一人当たり年三百十九キログラム、一日当たり八百七十四グラムのゴミが出ています。

周南市も平成二十六年にはこのゴミの

量を十五パーセント削減を目標にいろいろな対策を打ち出しています。その対策の一部としてゴミ分別施設を新南陽の埋立地に平成二十二年末を目標に建設中です。



この施設が完成するとゴミを出す時にかなり細かく分類することになりそうです。この分類、分別方法が他市ではどのように取り組まれているか今回勉強に施設を訪問しました。

担当者の方からはゴミ分別の細分化をお願いはしているが、燃えないゴミのビニール類の中にはティッシュペーパー、小さな金属、ライター類等が混入しておりその選別に多くの人手と手間を要しているとの説明がありました。

これ位、この程度の・・・の判断が多くの手間と人手を要しているようです。

## 「元気！大道理ふるさとまつり」

## 開催

第三回「元気！大道理ふるさとまつり」が十一月八日（日）十時～大道理小学校グラウンドで開催されました。



会場には開催時間前から多くの方々が訪れられバザー品を買い求められていました。バザー店には大道理のいろいろなグループが参加をされ、どのコーナーも売れ行きも上々のようでした。

ステージでは

小学生の音楽や落語やケン玉の発表、催しコーナーでは吹奏楽、大正琴の演奏などが行われました。特に今年から新設された百姓体験コーナーがとても人気でした。百笑倶楽部に所属される地区の方二名が、昔ながらのつげ傘をかぶり、浴衣の作業着で顔には太い眉毛、鼻にはタバコのフィルターを指してタオルで頬かむりをして足踏み藁縄編み機と足

踏み脱穀機の使い方を希望者に指導されました。外国の若い女性の来場者も飛び入り参加をされ身振り手振りで教えられていました。終わりに、恒例の品評会に出品された野菜をセリで競売し、前日から用意した餅をまいて終了となりました。

## 「新型インフルエンザに感染しないために！」

## いために！」

今、流行している新型インフルエンザ（H1N1）は、ほとんどの方が免疫を持っていないため、感染が拡大しやすく、多くの人が感染すると考えられます。なるべく感染しないように、感染したら他の人につさないように心がけてください。

## 「注意事項」

- 手洗いは、外出後だけでなく、可能な限り、頻回に！
- 石けんを使って最低十五秒以上の手洗い
- 洗った後は清潔なタオル等で水を十分に拭き取り
- うがいをしっかり
- 極力鼻や口などを触らないように
- 咳エチケットを守りましょう。
- 周囲の人からなるべく離れてください。
- 咳やくしゃみをするときは、他の人から顔をそらせ、ティッシュなどで口と鼻を覆いましょう。
- 咳やくしゃみを抑えた手を洗いましょう。
- マスクを着用してください。
- 熱症状やインフルエンザ様症状のある場合は、まずかかりつけ医に電話してから、マスク着用で！
- 体調が悪ければ休みましょう！
- 十分に休養をとり、日ごろからバランスの良い食事を！